

【胃カメラ検査を受ける方へ】

◎下記の病気がある方は胃カメラを受ける事を必ず主治医にお伝えください。
また お薬のアレルギーがある方も先に申し出て下さい。

※心臓病 腎臓病 糖尿病 高血圧 緑内障 前立腺肥大症

1.〔胃カメラの方法と目的〕

・・・胃カメラ検査は、担当医師がカメラを入れて胃の中を直接観察して腫瘍（ただれ）、ポリープ（キノコ状の出来物）、癌、その他の病気の診断、治療する方法です。

2 あなたの検査日は 月 日 曜日 午前 時からです。

3.〔検査前日にして頂く事〕

月 日の夕食は油ものはさけて消化に良い物を食べて早めに済ませ夜9:00以降には食べないで下さい。但し、喉が渇くので水分は夜中12時までは飲んでかまいません。
(刺激にならないお茶や水) ◆注(コーヒーやアルコール類は禁止)

4.〔胃カメラ当日〕

①胃の中に食べたものが残っていると、検査が出来なくなりますので朝は何も食べずに来院してください。お茶や水も飲まないで下さい。但し、先生から飲んででもいいと言われたお薬は、朝早めに少しのお水で飲んで下さい。
診察券、検査承諾書、予約表は忘れずに持参して下さい。
ハンカチまたはタオルも持参して下さい。

②検査開始時間は午前9:00からとなっています。検査を受ける30分前には病院にて受付を済ませ内視鏡センター(3F)へご案内します。

5. 胃カメラ終了後・担当の先生から診察時に検査後の説明を受けてから帰宅となります。

※注意事項

検査をする前に、喉の麻酔と安定剤の注射(麻酔薬)を行っていますので、胃カメラ終了後も麻酔が効いており、食べ物を喉に詰まらせる危険性がある為、約1時間ほどの絶飲食となります。個人差はありますが麻酔薬が効いて眠気がありますが、徐々に改善されます。
また、お車を運転して帰宅される場合は、危険を伴いますので眠気が完全にとれてから、帰宅して下さい。

※検査時間がその日によって多少、前後することがあります。ご了承ください。